

○一般会計 予算執行状況(表①)

歳入				歳出			
項目	予算額	収入済額	執行率	項目	予算額	支出済額	執行率
市税	37億7969万円	37億9664万円	100.4%	総務費	38億8463万円	32億244万円	82.4%
地方交付税	99億8212万円	101億8953万円	102.1%	民生費	63億7404万円	46億1516万円	72.4%
国庫支出金	30億7801万円	15億2357万円	49.5%	衛生費	21億1835万円	12億4093万円	58.6%
県支出金	11億507万円	5億9619万円	54.0%	農林水産業費	12億8551万円	10億4693万円	81.4%
繰入金	17億1662万円	16億4230万円	95.7%	商工費	4億3907万円	3億1777万円	72.4%
諸収入	5億4367万円	5億553万円	93.0%	土木費	31億9738万円	15億9445万円	49.9%
市債	38億4084万円	25億5014万円	66.4%	消防費	8億6652万円	8億4748万円	97.8%
その他	26億5310万円	25億9117万円	97.7%	教育費	43億8718万円	36億3875万円	82.9%
合計	266億9912万円	233億9507万円	87.6%	災害復旧費	3億6540万円	2億6391万円	72.2%
				公債費	35億2297万円	35億1535万円	99.8%
				その他	2億5807万円	2億4436万円	94.7%
				合計	266億9912万円	205億2753万円	76.9%

※市の会計年度は、4月1日から翌年の3月末日までですが、3月末日までに確定した歳入・歳出の収入・支払いの整理期間が必要なため、5月末日までがその期間として設けられています。このため、3月末現在の執行率は予算額に対して約76.9%となっています。

○特別会計 予算執行状況(表②)

会計名	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険(事業勘定)	45億2991万円	39億1192万円	86.4%	40億9010万円	90.3%
国民健康保険(直診勘定)	9990万円	2742万円	27.4%	9029万円	90.4%
へき地診療所	787万円	74万円	9.4%	606万円	77.0%
後期高齢者医療	5億1652万円	5億584万円	97.9%	5億848万円	98.4%
介護保険(事業勘定)	45億6804万円	37億7773万円	82.7%	41億6129万円	91.1%
介護保険(サービス勘定)	1億5382万円	5848万円	38.0%	1億3406万円	87.2%
養護老人ホーム	4億3137万円	1億6058万円	37.2%	3億4236万円	79.4%
特別養護老人ホーム	2億5678万円	2億282万円	79.0%	2億4517万円	95.5%
住宅新築資金等貸付事業	7487万円	184万円	2.5%	7487万円	100.0%
畑地かんがい事業	2208万円	1931万円	87.5%	1964万円	88.9%
簡易水道事業	13億5890万円	5億1320万円	37.8%	9億9915万円	73.5%
下水道事業	14億2820万円	3億7984万円	26.6%	11億9505万円	83.7%
地域開発事業	9281万円	4687万円	50.5%	5066万円	54.6%
巨瀬財産区	109万円	52万円	47.7%	10万円	9.2%
宇治財産区	437万円	259万円	59.3%	30万円	6.9%
有漢財産区	61万円	24万円	39.3%	24万円	39.3%
合計	135億4714万円	96億994万円	70.9%	119億1782万円	88.0%

○企業会計 決算見込(表③)

水道事業	収益的収入	3億1711万円	収益的支出	2億9877万円
	資本的収入	1481万円	資本的支出	4992万円
病院事業	収益的収入	13億7041万円	収益的支出	15億2628万円
	資本的収入	1億3810万円	資本的支出	1億8639万円

私たちの税金 どのように使われているの？

平成28年度 財政事情を公表します

市は、毎年6月と12月に財政事情を公表しています。今月号では平成29年3月31日までの予算執行状況をお知らせします。

問 理財課 ☎(21)0206

一般会計

平成28年度の最終予算は、266億9912万円となっています(表①参照)。
歳入・歳出の執行率は、それぞれ87・6%、76・9%で、歳入における市の自主財源は、市税・使用料・手数料・繰入金・諸収入などを合わせ75億2631万円となり、収入済額の約32%に当たります。

取り組んだ主な事業

- 地域産業・地域資源を生かした活力あるまちづくり
- 地域農林業創生事業
- 有害鳥獣駆除事業
- 新規就農団地造成事業
- 起業化・新規分野参入支援事業
- ウエルカムたかはし家賃助成事業
- 住宅新築助成事業
- 空き家活用促進助成事業
- 住宅リフォーム補助事業
- 古民家再生事業
- 出産祝金支給事業
- ハッピーウェディング奨励事業
- まちづくり結婚推進連絡会補助事業など

美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した共生のまちづくり



防災ラジオ

心のつながりを大切に支えあい助けあう安心のまちづくり



病後児保育室(成羽町下原)

- 病後児保育事業
- 妊産婦医療費助成事業
- 子ども医療費支給事業
- 各種がん検診事業
- 医学生奨学金貸付事業
- 市民医療介護等24時間電話相談事業
- 養護老人ホーム統合改築事業など

地域文化と心豊かな人を育むまちづくり

- 学級編制弾力化事業
- 不登校対策実践研究事業
- クラスサポート推進事業
- 複合施設整備推進事業
- たかはし子ども応援事業
- 旧吹屋小学校整備事業
- 史跡備中松山城跡整備事業
- 神原スポーツ公園改修整備事業
- トップスポーツ観戦補助事業など



備中高梁駅前複合施設



旧吹屋小学校

市民と行政の協働と連携で自立するまちづくり

- 市民提案型まちづくり支援事業
- ふるさと応援基金活用事業
- 国際交流関係事業など

特別会計

公営企業(下水道・病院)を除く各特別会計の予算執行状況は、表②(下水道・病院)の企業会計の決算見込みは表③のとおりです。国民健康保険、介護保険、簡易水道、下水道など16の特別会計予算総額は、135億4714万円です。

医療機器整備や医師住宅の建替えによる医療環境の充実とともに、簡易水道の拡張や高梁浄化センター長寿命化改築設計を行い、生活環境の整備に重点をおきました。

地方債の残高

平成28年度末における普通会計(※1)の地方債(※2)残高は320億936万円、前年度に比べ約2億円の増額となりました。

市民1人当たりに換算すると約99万円になりますが、元金や利息の償還を国が交付税等で補てんしてくれる有利な市債を借り入れているため、実質的な負担は1人当たり30万円程度になります。

基金の現在高

平成28年度末の基金(※3)現在高は普通会計で、83億9669万円となっています。

(※1)普通会計とは

市の会計区分は一般会計のほか、特定の事業を行うための特別会計と公営企業会計に分かれています。このうち一般会計と、公営事業に属さない特別会計を合わせた会計のことを普通会計といいます。

普通会計に区分される特別会計

へき地診療所、養護老人ホーム、住宅新築資金等貸付事業、畑地かんがい事業

(※2)地方債とは

地方公共団体が事業を行うに当たって、資金調達のために行う債務(借金)のこと。市債ともいいます。

(※3)基金とは

特定の目的のために資金を積み立てた財産(預金)のこと。